

北海道の鉄鋼 非鉄金属専門紙

週刊鉄鋼経済

発行所:株式会社 鉄鋼経済新聞

〒003-0834 札幌市白石区北郷4条3丁目2-21
TEL. 011-879-7666 FAX. 011-873-3636
E-mail:kita21tetuyabu@apricot.ocn.ne.jp
購読料:3ヵ月16,600円、6ヵ月32,000円

(株)鋼構造出版札幌支局

本社:東京 支社:大阪、札幌
TEL. 03-5642-7011 FAX. 03-5642-7077

経済産業省 道経産局 第五回ものづくり日本大賞

内閣総理大臣賞に旭イノベックス 地域貢献賞にオノデラ、倉本鉄工所など



賞式表彰地域 第五回ものづくり日本大賞

ノデラ、鉄骨・機械プラン
トの倉本鉄工所など内閣大
臣賞一件、優秀賞二件、北
海道経済産業局独自の賞とし
て、六件を「ものづくり地域
貢献賞」に選定した。

ものづくり日本大賞は、

わが国の産業・文化を支え
てきた「ものづくり」を継
承・発展させるため、もの
づくりを支える人材の意欲
を高め、その存在を広く社
会に知らしめることを目的
に創設した表彰制度。経済
産業省、文部科学省、厚生
労働省及び国土交通省の四
省庁連携により、平成十七
年に第一回を開催し、その
後二年に一度開催、ものづ
くりの中核を担う中堅人材
伝統の技を支える熟練人材

経済産業省・北海道経済産
業局は十月三十一日、センテ
ユリーロイヤルホテルで「第
五回ものづくり日本大賞北海
道地域表彰式」を行なった。

鉄構関係では鉄骨・橋梁・水
門の旭イノベックス、鉄骨・
建設機械アタッチメントのオ

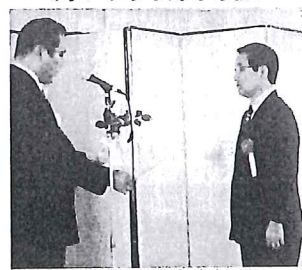
及び将来を
担う若手人
材を表彰す
るもの。北
海道管内で
は十七件の
応募案件が
あり、その



<旭イノベックス星野社長>



<オノデラ小野寺専務>



<倉本鉄工所倉本社長>

アンドイー) 耐摩耗性を備
えた建設機械用アタッチメン
ト材料の開発。
《ものづくり地域貢献賞》
▽森素広氏他二名(IGHI
スター) 作業者を選ばない
国産初の農業機械用GPSガ
イダンスシステムの開発▽奥
田歳和氏他三名(国産南瓜の
活用可能性を広げる、食用南
瓜の種綿分離機の開発▽小野
寺直道氏(オノデラ) 一度
の作業でこぼれ雪の処理が可
能となるシャッター付除雪用
マルチプラウ▽寺田信行氏他
六名(活里) 簡便で飛散、
拡散の無い新規な放射線除染
用塗料▽内藤彰彦氏他五名
(池田町ブドウ・ブドウ酒研
究所) 十勝産ビート糖蜜と
十勝の花酵母で生産した世界
初のビートルキユール▽倉本
登氏他三名(倉本鉄工所) 小
ピネガーファーマンター(小
型発酵装置) による酢製造シ
ステムの開発



今年もあと二ヶ
月足らずとなっ
た。昨年十月に約
一カ月の入院から

始まり、今年の十月には十日
間の入院。入・通院で一年間
の半分くらい病院のお世話に
なった。子供のころから六十
歳になるまで、薬と医者には
無縁の生活を送ってきたがや
はり年相応に体にガタが来て
しまったようだ▽十月の入院
は左目の手術。白内障・黄斑
変性症と診断され「全治(入
院期間)一ヶ月」といわれた
が、それは十日間ほどで退院
した。「目にガスがかかった
ような、くもりガスのから
見るような日が続いていた
が、日が経つにつれてその曇
りがガラスが薄くなった」▽目
が見えないと不自由なもの。
もう「目はダメなのか」と心
が折れそうな日もあった。全
治まではもう少し時間がかか
りそうだが、良くなりつつあ
るようだ▽「打撃の神様」と
いわれ巨人V9監督の川上哲
治プロ野球元読売巨人軍監
督が十月二十八日、九十三
歳で逝去した。また、二十七
日には「ラストダンスは私
に」などの作詞家岩谷時子さ
んも九十七歳で亡くなった。